

以下の通り訂正いたします。

正誤箇所	対応	誤	正
P9	追記	Windows Server 2016 にESET File Security for Microsoft Windows Server をインストールしている場合、Microsoft は、Windows Defender 機能をアンインストールし、Windows Defender ATP 登録を解除して、複数のウイルス対策製品がコンピューターにインストールすることが原因で発生する問題を回避することを推奨しています。	Windows Server 2016 以降にESET File Security for Microsoft Windows Server をインストールしている場合、Microsoft は、Windows Defender 機能をアンインストールし、Windows Defender ATP 登録を解除して、複数のウイルス対策製品がコンピューターにインストールすることが原因で発生する問題を回避することを推奨しています。
P28	追記	検出エンジンのアップデートとプログラムコンポーネントのアップデートは、悪意のあるコードからコンピューターを保護するための重要な作業です。	ESET File Security for Microsoft Windows Server V7ではプログラムコンポーネントのアップデート機能は利用できません。
P40	追記	サポート対象のオペレーティングシステム <ul style="list-style-type: none"> <li>• Windows Server 2008 R2 (オフライン時のみ検査可能)</li> <li>• Windows Server 2012</li> <li>• Windows Server 2012 R2</li> <li>• Windows Server 2016</li> </ul>	サポート対象のオペレーティングシステム <ul style="list-style-type: none"> <li>• Windows Server 2008 R2 (オフライン時のみ検査可能)</li> <li>• Windows Server 2012</li> <li>• Windows Server 2012 R2</li> <li>• Windows Server 2016</li> <li>• Windows Server 2019</li> </ul>
P48	追記	検出エンジンとプログラムコンポーネントのアップデートは、悪意のあるコードからコンピューターを保護するための重要な機能です。	ESET File Security for Microsoft Windows Server V7ではプログラムコンポーネントのアップデート機能は利用できません。
P92	追記	検出エンジンおよびプログラムコンポーネントをアップデートします。	ESET File Security for Microsoft Windows Server V7ではプログラムコンポーネントのアップデート機能は利用できません。
P148	追記	プログラムコンポーネントのアップデートでは、ESET社のアップデートサーバーに最新バージョンへのアップデートファイルが使用可能になったときの動作をあらかじめ設定できます。	ESET File Security for Microsoft Windows Server V7ではプログラムコンポーネントのアップデート機能は利用できません。
P151	追記	「プログラムコンポーネントのアップデート」項目	ESET File Security for Microsoft Windows Server V7ではプログラムコンポーネントのアップデート機能は利用できません。
P156	追記	ここでは、プログラムコンポーネントのアップデートについて以下の設定を行います。	ESET File Security for Microsoft Windows Server V7ではプログラムコンポーネントのアップデート機能は利用できません。
P205	誤植修正	指定された日数を経過したログエントリーは自動的に削除されます。既定では「90」日に設定されており、「1」～「100」日に制限できます。	指定された日数を経過したログエントリーは自動的に削除されます。既定では「90」日に設定されており、「1」～「10000」日に制限できます。
P229	誤植修正	GUI 起動には次の2つのモードがあります。 set ui ui gui-start-mode full set ui ui gui-start-mode terminal 現在のモードを確認するには、get ui ui gui-start-mode コマンドを実行します。	GUI 起動には次の2つのモードがあります。 set ui ui gui-start-mode full set ui ui gui-start-mode none 現在のモードを確認するには、get ui ui gui-start-mode コマンドを実行します。